

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 事業名 | まつもと市民大学プロジェクト事業 |
| 事業主体 (連絡先) | コワーキングスペース Knower(s) 0263-34-3710 |
| 事業区分 | 主となる区分：(1) 地域協働の推進に関する事業 関連する区分：⑥(オ) その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 1,162,000 円 (うち支援金： 849,000 円) |

事業内容

〇〇×地域 をテーマにした講義を全8回開講。それぞれの講義に、実際に全国各地で地域課題 解決に取り組む、活躍されている講師をお招きしました。講義は2部構成になっており、前半は 講師のこれまでの活動及び、活動に至った経緯などを話していただき、後半は地域課題をコミュニティで解決する手法を実践出来るような双方向ワークショップを行いました。講義後の交流会 では、講師に個人的に質問する他、参加者同士お互いの活動を共有するなど交流を深めていただきました。また、月一回のゼミでは Knower(s)を受講者のみに無料解放し、課題共有や、参加者 同士の交流につかっていたいただきました。



【目標・ねらい】

地域のコミュニティ形成および能動的に動ける環境づくり・人材育成を目指す

事業効果

講義の中のワークショップや、講義後の交流会、ゼミを通して、それぞれの活動や課題共有をしていただき、その中で交流を深めていただくことが出来ました。講師との質疑応答で「こんな活動をしているんだけど、なかなかうまく行かなくて…」とアドバイスを求めるシーンが何度か見られた。そのため、授業を受けてから何か新しいことを始めるというよりは、ヒントを授業で掴み、既に行っている活動を加速させようとする参加者が多かった と思われまます。まつもと市民大学での学びが「信州アルプス大学」「まつもと空き家プロジェクト」などの活動につながっています。

※自己評価【C】

【理由】 集客に苦勞し、参加していただければなければ内容のよさをなかなか伝えられなかったこと。より多くの方に受講していただけるよう工夫が必要

今後の取り組み

今回の事業を通して、課題解決への活動を始めた方へのフォローと、講義を受講した人同士の繋がりをより一層深め、広げられるようなイベントやセミナーを開催していきより具体的なアクションに繋がるよう、フォローを続けていきたいと思ひます。